

交通脱炭素シンポジウムIV ～利用者と歩む交通産業のカーボンニュートラル～

○主 催：一般財団法人運輸総合研究所

○日 時：2025年4月21日(月) 14:00～17:00 (開場:13:30)

○会 場：ベルサール御成門駅前 および オンライン配信 (Zoomウェビナー)

注) プログラムは変更になる可能性があります。

プログラム

【開会挨拶】 宿利 正史 運輸総合研究所 会長

【基調講演】 「脱炭素化に向けた最新の政府動向と運輸の位置づけ」

山内 弘隆 武蔵野大学 特任教授・一橋大学 名誉教授
運輸総合研究所 研究アドバイザー

【研究報告】 「交通産業GXロードマップに関する調査研究」

谷口 正信 運輸総合研究所 研究員

【パネルディスカッション】

【モデレーター】 山内 弘隆 武蔵野大学 特任教授・一橋大学 名誉教授
運輸総合研究所 研究アドバイザー

【パネリスト】 亀山 和哉 日本航空株式会社 ESG推進部長

小島 浩嗣 DHLジャパン株式会社 セールス＆マーケティング本部 営業企画部長

森 正子 味の素株式会社 食品事業本部 物流企画部長

和田 雅彦 株式会社日本政策投資銀行 都市開発部長

清水 充 国土交通省総合政策局環境政策課長

柴山 多佳児 運輸総合研究所客員研究員・ウィーン工科大学交通研究所上席研究員

【閉会挨拶】 上原 淳 運輸総合研究所 理事長

会場アクセス

ベルサール御成門駅前

「御成門駅」A4出口徒歩1分 (三田線)

「大門駅」A6出口徒歩9分 (大江戸線・浅草線)

「浜松町駅」北口徒歩13分 (JR線)

「モノレール浜松町駅」北口徒歩13分 (東京モノレール)

〒105-0004 東京都港区新橋6-17-21 住友不動産御成門駅前ビル 1F

※近隣には「ベルサール御成門タワー」がございます。

お間違えのないようお気をつけください。

https://www.bellesalle.co.jp/shisetsu/shinagawa-bs_onarimonekimae/access/



登壇者のご紹介



基調講演 兼 モデレーター 山内 弘隆

武蔵野大学経営学部特任教授、一橋大学名誉教授、運輸総合研究所 研究アドバイザー

<略歴>

1985年、慶應義塾大学大学院商学研究科博士課程単位取得の上退学。中京大学商学部専任講師、経済学部専任講師、一橋大学大学院商学研究科教授、一橋大学大学院商学研究科科長兼商学部長を歴任し、2019年より一橋大学名誉教授、武蔵野大学経営学部特任教授。

専門領域は交通経済論、公共経済学、公益事業論、規制の経済学。

政府関連委員として内閣府PFI推進委員会委員、国土交通省社会資本整備審議会臨時委員等を歴任したほか、現在、資源エネルギー庁総合資源エネルギー調査会委員、国土交通省交通政策審議会委員、総務省情報通信審議会専門委員、内閣官房郵政民営化委員会委員長等を務める。2016年から2023年、一般財団法人運輸総合研究所所長を務めた。

研究報告 谷口 正信 運輸総合研究所 研究員

<略歴>

国土交通省入省以降、海上保安庁、在シンガポール日本国大使館への出向を含め、主に海事分野の産業競争力に関する制度・政策の企画立案に従事。このほか、航空分野の乗員政策、自動車局にて先進安全技術及び自動運転技術にかかる安全政策に従事。

運輸総合研究所では、国際海運をはじめ交通全般からの脱炭素に関する調査研究に従事。

2006年3月 九州大学 工学部 地球環境工学科（海洋システム工学） 卒業

2008年3月 九州大学 工学府 海洋システム工学専攻 修了

2008年4月 国土交通省 入省

2016年5月 海事局 海洋・環境政策課 専門官

2018年5月 海事局 船舶産業課 生産技術イノベーション企画調整官

2020年5月 在シンガポール日本国大使館 一等書記官

2023年7月 現職

パネリスト 亀山 和哉 日本航空株式会社 ESG推進部長

<略歴>

2000年に日本航空株式会社入社後、関西国際空港での勤務を経て、客室乗務員として約4年間、国際線・国内線の乗務に従事。

その後、整備部門、宣伝部、労務部門を担当したのち、2017年よりコーポレートブランド推進部（当時）にてJALグループのCSR推進を担当。

2019年から経営戦略部（兼ESG推進部）にてJALグループ中期経営計画の策定に携わり、SDGsやESGをJALグループの経営の中核に落とし込む戦略を担当。

2021年4月よりESG推進部企画グループ長、2025年2月より現職。

パネリスト 小島 浩嗣 DHLジャパン株式会社 セールス＆マーケティング本部 営業企画部長

<略歴>

現在DHLジャパンにて営業企画部長としてDHL Go Green Plusサービスの展開に従事。戦略策定に加え、対外的な活動として官公庁、業界団体、石油会社等との連携や調整、顧客向けイベント、シンポジウム等での講演を行っている。

1989年 早稲田大学商学部卒

1998年 慶應義塾大学大学院 経営管理研究科（経営学修士）修了

1989年 モービル石油株式会社 代理店販売部

2000年 エクソンモービル有限会社 マーケティングサポート

2004年 同 アジアパシフィック ブライシング戦略アドバイザー

2006年 DHLジャパン ブライシング & コステイングマネジャー

2012年 同 営業企画部長

登壇者のご紹介

パネリスト 森 正子 味の素株式会社 食品事業本部 物流企画部長



<略歴>

1993年 味の素入社（入社以来、物流関係業務従事）
2015年11月～2019年3月 F-LINEプロジェクト参画
2017年3月～2019年3月 F-LINE(株)準備室 出向
2019年4月～2021年3月 F-LINE(株)出向
2022年7月 食品事業本部 物流企画部 物流基盤グループ長
2023年7月 食品事業本部 物流企画部 部長
現在に至る



パネリスト 和田 雅彦 株式会社日本政策投資銀行 都市開発部長

<略歴>

1997年3月 東北大学経済学部卒業
1997年4月 日本開発銀行（現株式会社日本政策投資銀行）入社
不動産、四国支店、エネルギー、総務省出向、中国支店、製造業、M&A支援等を経て、
2016年4月 政投銀投資諮詢(北京)有限公司 上海分公司総經理
2019年4月～2021年6月 経営企画部 課長、次長、担当部長
2022年6月 新潟支店長
2024年6月 都市開発部長
現在に至る



パネリスト 清水 充 國土交通省総合政策局環境政策課長

<略歴>

1998年 慶應義塾大学経済学部卒業
2000年 建設省入省
2017年 國土交通省総合政策局社会資本整備戦略推進官
2018年 内閣官房内閣総務官室企画官
2020年 國土交通省大臣官房人事課企画官
2021年 内閣府地方創生推進事務局参事官
2023年 現職



パネリスト 柴山 多佳兒 運輸総合研究所客員研究員・ウィーン工科大学交通研究所上席研究員

<略歴>

東京大学工学部社会基盤学科卒業（2007年）、同大学院社会基盤学専攻終了（2009年）のち、オーストリア政府奨学生（2009-2011）を経て、2011年よりウィーン工科大学交通研究所研究員、2021年より上席研究員（現職）。ウィーン工科大学博士（Dr. techn., 2021年）。2022年より運輸総合研究所客員研究員および芝浦工業大学客員准教授。慶應義塾大学招聘准教授（2023-24）。持続可能な都市交通計画の策定、公共交通の政策・計画やそれに関する課題、歩行交通などに関する研究を歴任。主な著書に「International Perspectives on Public Transport Responses to COVID-19」（Elsevier, Günter Emberger氏との共編著, 2024年）、「持続可能な交通まちづくり」（ちくま新書、宇都宮淨人氏との共著、2024年、第50回交通図書賞受賞）など。